



わたしじつは消防吏員



神奈川県
川崎市消防局
出木谷 啓太

おご 驕らず謙虚に海と対話する

仕事

平成22年10月に入庁、特別救助隊及び水難救助隊に所属し、機関担当としても業務に従事しています。平成28年第45回全国消防救助技術大会の水上の部において、「水中検索救助」でトップタイムを記録し入賞することができました。



日課訓練



25キロの長距離レース



ライフセービング全日本選手権大会優勝

海と対話する

ライフセービングは夏季における海辺の監視活動をメインとし、溺水事故をなくすための普及活動や技術力を競う競技会などもあります。

サーフスキーというカヌーのようにパドルで漕ぐ競技を得意とし、平成27年、平成28年全日本の大会において2連覇しました。

監視活動、競技会は主に海で行われ、自然の中では、どれだけ優れた技術力があっても自然には勝てず人は無力になります。そのような場面では無理せず海と対話しながら状況を読むことが大切になり、年間を通して海や川でのトレーニングで技術の向上、自然を読む能力を養っております。

高みを目指し

今年は、ライフセービング競技において世界大会（オーストラリア）、カヌースプリント競技では国体、全国消防救助技術大会で好成績を収められるよう、更に培った能力を活かし、円滑な消防業務を行えるよう精進していきます。



水難訓練